

## <早期加入のメリット>

### 1 身分保障

年度内の組合費は免除され、1年目の不安定な身分を高教組が守ります。何かあった場合、高教組顧問弁護士にも相談することができます。

### 2 高教組互助部に加入すると、互助部貸付事業が利用できます。

### 3 退職教職員互助会（退教互）

30歳以上の高教組、岩教組、事務職組の現職組合員だけが加入できます。

### 4 ろうきんの各種ローンが組合員優遇金利で利用できます。採用1年目でも高教組に加入すると、ろうきんから優遇金利で借り入れをすることができます。低金利の「奨学金借換え融資制度」も1年目から利用できます。

## 教員採用試験要項発表

### ～臨時採用教職員の仲間を支える環境づくりを～

4月6日、県教委は2019年度岩手県公立学校教員採用候補者選考試験実施要項を発表しました。

## <試験日程>

受付期間 4月26日(木)～5月16日(水)  
(消印有効)

1次選考 7月21日(土)・22日(日)

結果発表 8月17日(金)午後2時

2次選考 8月下旬～10月上旬(予定)

結果発表 10月23日(火)午後2時

※スポーツ・社会人・特定教科特別選考

1次結果発表 6月1日(金)午後2時

2次選考 6月中旬～下旬

結果発表 7月4日(水)午後2時

採用予定数

高校・特別支援あわせて、90人程度を予定(昨年度±0)

追加

②特定教科特別選考で「水産・商船(機)の募集を追加

※合格者は3級海技士の資格を取得するまで最大2年間採用を猶予

③筆記試験を「教科等専門科目」「論文」「教職専門科目」の順に行う

19年度の採用予定数は18年度と変わらず約90人となっています。今年度の主な変更点は、筆記試験の順番が変わることと、高教組が求めてきた全教科・全科目の試験が実施されることです。「書道」は3年ぶり、「福祉」は4年ぶり、また、「水産・商船(機関)」の試験も実施されます。高教組は各分会からの声を集めながら、新採者の本採用化と処遇改善に向けたとりくみを強化します。各分会でも採用試験に向けた負担軽減など、臨採者の仲間を支える環境づくりにとりくんで下さい。

## <前年度からの主な変更点>

①高校一般選考で「書道」「福祉」の募集を